

J A松任青年部 YOUTH SITE



「グリーンセミナー2026を開催しました」

～本部農業理解促進部～

5月9日(土)、旧松任管内の放課後児童クラブの子どもたちを対象に、グリーンセミナーが開催されました。青年部盟友が6ヶ所に分かれて、子ども達とミニトマトの苗の定植を行いました。

今回のグリーンセミナーは、児童、先生や保護者、青年部盟友、総勢100名を超えるイベントになりました。

放課後児童クラブの子ども達を対象としたグリーンセミナーは、コロナ禍以来の開催となり、初めての定植体験だった児童が沢山おり、目をキラキラと輝かせて部員の説明を



聞いてくれました。定植作業は、プランターに土を入れ、苗を植えて、支柱を立て、最後に水をあげました。重たい土も協力して頑張って運びました。「トマト大好き」「早く食べたい」といった感想をいただき開催できて良かったと感じました。

今後も子どもたちの野菜への興味・関心を高める取り組みを継続予定です。

「さつまいもの定植をしました」

～西南支部宮保地区～

5月10日(日)、宮保コミュニティセンターの職員、敬老会の皆様、そして地域の子どもたちと一緒にサツマイモの苗植え体験を行いました。当日は天気もよく、子どもたちは元気いっぱいいい笑顔でした。

苗植えの説明については敬老会の方が

わかりやすく子どもたちに教えてくれて、みんな熱心に聞いていました。それぞれ説明を思い出しながら、友達同士や、親子で楽しそうに苗植えをしていました。収穫の際にはまたみんなの楽しそうな姿が見られるか楽しみです。

このような行事を通じて地域のつながりや農業の大切さ、楽しさを広めていきたいです。



【地域住民の子供たちと農業体験】

～西南支部笠間地区～

4月12日(日)と5月17日(日)、地域住民の子どもたちとジャガイモ・サツマイモの定植を行いました。

両日とも天候に恵まれ、元気いっぱいの子どもたちは、北山地区長から植え方を教わると、一列に並んで一つ一つ丁寧に植えていきました。

最初は戸惑っていましたが、時間が経つと、コツをつかんだのか楽しそうに、作業を進めていきました。また、大人の中にも初めて植えたと喜んでいる方もいました。

ジャガイモは7月頃、サツマイモは9月頃に収穫を予定しています。みんなの喜ぶ姿を期待しています。



「苗出し作業に協力しました」



4月から5月にかけて、有限会社あさひのビニールハウスにて苗出し作業に参加しました。早朝5時30分から6日間かけて、約1万箱を並べました。

〈北星支部旭地区〉

毎年恒例の行事となっており、言葉交わさなくても息の合ったチームワークで、あっとい間に作業が終わりまりました。始まりは薄暗いですが、作業終了後は朝日が昇り、みんなで楽しく談笑してから仕事に向かいます。



新年度の始まりの行事なので、貴重な農業体験をさせていただきました。盟友一同、有限会社あさひの皆様には感謝しています。今後も継続して活動していけるよう、頑張っていきたいと思います。

「松南ベジスポフェスティバルを開催しました」

〈松南支部青年部〉

5月30日(土)に松南小学校にて、松南ベジスポフェスティバルが開催されました。本イベントはJA松任青年部松南支部と地域のスポーツ少年団が連携して行うもので、参加者には農業体験とスポーツの体験を行ってもらいます。



当日は30名の小学生が参加し、アリーナではリーフジュニアさんのバレーを、グラウンドで松南ドリームズさんの野球を2グループに分かれて交互に体験しました。バレーではコーチや所属している選手からスパイクやトスの打ち方を教わったり、野球ではティーバッティングやキャッチボールを行いました。普段の遊ぶ感覚とは違うスポーツ少年団での練習は、新しい発見や面白さがあったようで、楽しみながら真剣に取り組む姿が見られました。

スポーツ体験の後は、農業体験のミニトマトの定植です。青年部の説明のもと、土や苗を直接肌で感じながら作業をして、無事、定植することができました。

最後に米心さんから提供いただいたおにぎりと、青年部お手製のはしまきが参加者に配られました。満足気に帰る子ども達を見送り、青年部も充実した気持ちになりました。

